

2020 復活節第2主日（4月19日）お知らせ

公開ミサ一時停止のお知らせ

4月5日<受難の主日>より、感染予防の観点から全てのミサを非公開と致します。停止解除の具体的な日程は未定となりますが、対応が決まり次第、お知らせします。教会活動の早期の再開をお祈りください。

尚、教会自体は開放されており、個別での聖体訪問や祈りの場として活用していただくことは可能となっております。

パパ様・教皇フランシスコの Tweets（邦訳）

主が、わたしたちに一致という恵みを与えてくださるよう、ともに祈りましょう。この困難なときに、私たちを結びつける交わりと、どんな分裂よりも尊い連帯の大切さを見いだせるよう、主が導いてくださいますように。



・司教書簡『社会と共に歩む教会をめざして』が発行されました。

各々の状差しに配布していますので持ち帰って、ご確認ください。

この度の新型コロナウイルス感染症についても触れています。ミサが開かれず何をしてよいか当惑する日々が続いていますが、この書簡を読み、司教様と心をひとつにして祈り・黙想を捧げてみてはいかがでしょうか。

・東讃ブロック協働司祭にカンバラ神父様が着任されました。

大阪教区よりカンバラ神父様が戻ってこられました。以前在任していた時に長く親しまれた方にはとても嬉しいニュースだと思います。時節柄、まだ挨拶すら満足にできない状況が続くと思いますが、再びカンバラ神父様とともにミサを捧げ、触れ合えることができる日を楽しみに待ちましょう。



4 月

1. 19日(日) 復活節第2主日
2. 26日(日) 復活節第3主日<神のいつくしみの主日>

5 月

3. 3日(日) 復活節第4主日
4. 10日(日) 復活節第5主日

新型コロナウイルス感染症に苦しむ多くの人々、世界のために祈りましょう。主はあなたとともにおられます。

書籍・刊行物のご案内

感染症対策によりミサが開かれず、信徒同士の交わりの機会も少なくなってしまう、一般的な日常生活にただただ日々が埋没してってしまうことに不安を感じている方も多いと思います。

インターネットを通じて主日のミサの配信や、カトリック共同体の情報発信も盛んに行われている時代ではありますが、なかなかそういったものが不得手という方に、カトリックの各種刊行物はいかがでしょうか。

現在、桜町教会で取り扱っている『カトリック生活』『聖母の騎士』等でしたら会館1Fにて代金を料金箱にお支払いいただければすぐにお持ち帰りしていただけます。『カトリック新聞』は定期購読という形になりますが、現在この世界を取り巻くウイルス感染症問題が長期化した場合、キリスト者としてこの大きな問題にどう向き合っていけばよいのか、という不安に対するひとつの参考になるのではないかと思います。



『日々の暮らしの中で』

レナト・フィリピーニ 著

レナト神父様のレクティオ・ディヴィナシリーズの新刊です。レクティオ・ディヴィナとは聖書に親しむための伝統的な方法のことで、平時であれば桜町教会でも隔週で開催されています。この本を読んで、みことばをゆっくり味わう時間をもってみませんか？ ひとりで霊的読書をしていてもかならずイエス様がそばにおられます。

『溝部脩司教からの贈りもの』

溝部脩司教追悼集企画実行委員会 編

「溝部司教と出会っていなければ、今の自分は存在していない」「溝部司教から教えていただいたことが今の自分の礎になっている」生前、溝部司教様に親しまれた方々はひとしきり思い出話をしたあとに、皆、口を揃えたかのようにこういったことを言うそうです。これは、そういった方たちが溝部司教様との思い出を語った寄稿文集です。諏訪司教様や高山神父様をはじめ、桜町教会、その他の高松教区教会でもおなじみの方々も多く寄稿されています。

